

令和5年度自己点検・自己評価 集計結果

I 教育理念・教育目的		＜点検＞（評価内容）		＜評価内容＞		5年度 n=14	カテゴリー 平均値	
		5年度 n=14	カテゴリー 平均値	＜点検＞（評価内容）				5年度 n=14
1	1 教育理念・教育目的は、自養成所の教育上の特徴を示している	3.0	3.0	教育課程編成者と教職員全体は、教育課程と授業実践、教育評価との関連性を明確に理解している	1	2.5	2.5	
		3.0			2 教育課程編成者と教職員全体は、教育目的の達成に向けて一貫した活動を行っている	2		2.6
		2.9			2 教育課程編成者と教職員全体は、教育目的の達成に向けて一貫した活動を行っている	1		2.7
2	2 教育理念・教育目的は、実際に学生の学習の指針になっている	2.9	3.0	看護学の内容について明確な考え方を根拠をもって教育課程を編成している	1	2.8	2.8	
		2.9			2 学修の到達について明確な考え方を根拠をもって教育課程を編成している	2		2.7
		3.0			3 学生の成長について明確な考え方を根拠をもって教育課程を編成している	3		2.7
3	3 卒業時点にもつべき資質は、社会に対する看護の質を保障するのに妥当なものとなっている	2.9	3.0	科目・単元構成	1	2.9	2.9	
		3.0			2 明確な考え方を根拠をもって単元を構成している	2		2.9
		2.9			3 科目と単元の構成の考え方は教育理念・目的、教育目標と整合性がある	3		2.9
II 教育目標・3つのポリシー	1 教育目標およびディプロマポリシーは、教育理念・教育目的と一貫性がある	3.0	2.9	III 教育課程経営	1	2.8	2.6	
		3.0			2 構成した科目は看護師等を養成するのに妥当である	2		2.7
		2.9			3 構成した科目は養成所の特徴をあらわしている	2		2.7
2	2 ディプロマポリシーは、最上位の目標として、教育活動のゴールが読みとれるものとなっている	2.9	2.9	教育計画	1	2.7	2.7	
		2.9			2 単位履修の方法は学生の単位履修を支援するものとなっている	1		2.7
		2.9			3 教育目標およびディプロマポリシーは、目標内容と到達レベルが対応している	2		2.7
3	3 卒業後の継続教育の考え方を示した上で、教育目標を設定している	2.9	2.7	教育課程評価	1	2.8	2.8	
		2.9			2 看護実践者としての能力を育成する側面と、学習者としての成長を促すための側面から教育目標およびディプロマポリシーを設定している	1		2.9
		2.9			3 卒業後の継続教育の考え方を示した上で、教育目標を設定している	2		2.9
4	4 看護実践者としての能力を育成する側面と、学習者としての成長を促すための側面から教育目標およびディプロマポリシーを設定している	2.9	2.9	教育課程評価の体系	1	2.9	2.9	
		2.9			2 カリキュラムポリシーは、養成する看護師等の質を保障するために、どのような教育内容を設定しているかを述べている	1		2.9
		2.9			3 カリキュラムポリシーは、養成する看護師等の質を保障するために、どのような教育方法を定めるかを述べている	2		2.9
5	5 卒業後の継続教育の考え方を示した上で、教育目標を設定している	2.9	2.9	教育課程評価の体系	2	2.9	2.9	
		2.9			3 カリキュラムポリシーは、養成する看護師等の質を保障するために、どのような教育内容を設定しているかを述べている	3		2.6
		2.9			4 カリキュラムポリシーは、養成する看護師等の質を保障するために、どのような教育方法を定めるかを述べている	2		2.6
6	6 カリキュラムポリシーは、養成する看護師等の質を保障するために、どのような教育内容を設定しているかを述べている	2.9	2.9	評価結果の活用における学校評価規定を明確にしている	1	2.6	2.6	
		2.9			2 カリキュラムポリシーは、養成する看護師等の質を保障するために、どのような教育内容を設定しているかを述べている	2		2.6
		2.9			3 カリキュラムポリシーは、養成する看護師等の質を保障するために、どのような教育方法を定めるかを述べている	2		2.6
7	7 カリキュラムポリシーまたはアドミッションポリシーは、看護、看護学教育、学生観について明示している	2.9	2.9	評価結果の活用における学校評価規定を明確にしている	1	2.6	2.6	
		2.9			2 ディプロマポリシーは実際に教師の教育活動の指針となっている	2		2.6
		2.9			3 卒業後の継続教育の考え方を示した上で、教育目標を設定している	2		2.6

自己点検・自己評価指針評価表

自己点検・自己評価指針評価表		自己点検・自己評価指針評価表		自己点検・自己評価指針評価表	
＜点検＞(評価内容)一覽		5年度 n=14	カテゴリー リー平均 均値	＜点検＞(評価内容)一覽	
教員の教育・研究活動の充実	1 教員が専門性を発揮できるように、教員の担当科目と時間を配分している	2.4	2.4	1 授業の内容は、教育課程との関係において、当該学生のための授業内容として設定されている	2.9
	2 教員が授業準備のための時間をとれる体制を整えている	2.3			
2	1 教課程の実践者である教員が自ら成長できるよう、自己研鑽のシステムを整えている	2.0	2.0	2 授業内容のまとまりの考え方は、科目目標との整合性をもっている	2.9
	2 教員が相互に成長できるよう、相互研鑽のシステムを整えている	2.0		3 授業内容のまとまりは、看護学の教育内容として妥当性がある	2.8
1	1 臨地実習施設は、養成所の個別の教育理念・教育目的、教育目標を理解している	2.4	2.4	4 授業内容間の重複や整合性、発展性等が明確になっている	2.9
	2 臨地実習施設は学生の看護実践の学習を支援する体制を整えている	2.6		1 授業形態(講義、演習、実験、実習)は、授業内容に応じて選択している	2.4
2	1 臨地実習指導における学生の学びを保障するために、臨地実習指導者の役割を明確している	2.5	2.6	2 授業展開に用いている指導技術についての考え方を授業計画等に明示し、実践している	2.9
	2 臨地実習指導における学生の学びを保障するために、教員の役割を明確している	2.7		3 授業の展開過程の他に、学生の学習が進化、発展するための方法を意図的に選択し、学習を支援している	2.5
	3 臨地実習指導者と教員の協働体制を整えている	2.6		4 学生に対し効果的な教育・指導を行うために、教員間の協力体制を明確にしている	2.6
3	1 学生からケアを受ける対象者の権利を尊重するための考え方を明示している	2.9	2.9	1 評価計画を立案し、実施している	2.4
	2 対象者の権利を尊重する考え方に基づいて、学生への指導を計画的に行っている	2.9		2 評価結果に基づいて、実際に授業を改善している	2.4
4	1 臨地実習において学生が関係する事故を把握、分析している	2.7	2.7	1 学生および教育活動を多面的に評価するために、多様な評価の方法を取り入れている	2.4
	2 学生に対する安全教育、安全対策を計画的に行っている	2.6		2 教育目標の達成状況を多面的に把握している	2.4
III 教育課程経営				1 学生に単位認定のための評価基準と方法を公表している	2.9
				2 単位認定の評価には公平性が保たれている	2.8
				1 シラバスの提示や学習への指導は、養成所全体としての一貫性がある	2.7
				2 シラバスの提示や学習への指導は、学生の学習への動機づけと支援になっている	2.8
				IV 授業の展開過程	
				教授・学習・評価過程	
				目標達成の評価とフィードバック	
				学習への動機づけと支援	

自己点検・自己評価指針評価表

自己点検・自己評価指針評価表		5年度 n=14	カテコ リー 平均 値	<点検>(評価内容)一覧		5年度 n=14	カテコ リー 平均 値
設置者の意思・指針	1	養成所の管理者は教育理念・教育目的についての考え方を明示している	2.9	V	<点検>(評価内容)一覧	2.7	カテコ リー 平均 値
	2	養成所の管理者は教育課程経営についての考え方を明示している	2.9				
	3	養成所の管理者は教育評価についての考え方を明示している	2.8				
	4	養成所の管理者は養成所の管理運営等についての考え方を明示している	2.7				
	5	明示した管理者の考えと、設置者の意思とは一貫性がある	2.7				
	6	教職員は養成所の設置者と管理者の考え方を理解している	2.7				
V 経営・管理過程	1	養成所の組織体制は、教育理念・目的を達成するための権限や役割機能が明確になっている	2.5	V	<点検>(評価内容)一覧	2.6	カテコ リー 平均 値
	2	意思決定システムが明確になっている	2.5				
	3	意思決定システムは、組織構成員の意思を反映できるように整えられている	2.5				
	4	意思決定システムは、決定事項が周知できるように整えられている	2.6				
2	1	組織の構成と教職員の任用の考え方と、教育理念・教育目的達成との整合性がある	2.5	V	<点検>(評価内容)一覧	2.6	カテコ リー 平均 値
	2	教職員の資質の向上についての考え方と対策には教育理念・教育目的達成との整合性がある	2.3				
1	1	財政基盤を確保することについての考え方が明確である	2.6	V	<点検>(評価内容)一覧	2.6	カテコ リー 平均 値
	2	財政基盤を確保することについての考え方は、学習・教育の質の維持・向上につながっている	2.7				
2	1	教職員は、養成所がどのような財政基盤によって成り立っているかを理解している	2.6	V	<点検>(評価内容)一覧	2.6	カテコ リー 平均 値
	2	教職員のそれぞれの観点からの財政についての意見は、経営・管理過程に反映できるようにになっている	2.5				
1	施設設備の整備	1	1	1	1	1	1
		2	2	2	2	2	2
		3	3	3	3	3	3
2	学生生活の支援	1	1	1	1	1	1
		2	2	2	2	2	2
		3	3	3	3	3	3
1	養成所に関する情報提供	1	1	1	1	1	1
		2	2	2	2	2	2
		3	3	3	3	3	3
1	養成所の運営方針・業績目標	1	1	1	1	1	1
		2	2	2	2	2	2
		3	3	3	3	3	3
1	自己点検・自己評価体制	1	1	1	1	1	1
		2	2	2	2	2	2
		3	3	3	3	3	3

自己点検・自己評価指針評価表

自己点検・自己評価指針評価表		＜点検＞(評価内容)一覧		＜点検＞(評価内容)一覧		カテゴリー 平均 値	
カテゴリー	5年度 n=14	5年度 n=14	カテゴリー 平均 値	カテゴリー	5年度 n=14	カテゴリー 平均 値	
Ⅵ 入学	1	教育理念・教育目的の一貫性をもって入学者選抜についての考え方を述べている	2.8	Ⅶ 地域社会 / 国際交流	1	国際的視野を広げるための授業科目を設定している	1.8
	2	入学者状況、入学者の推移について、入学者選抜方法の妥当性及び教育効果の観点から分析し、検証している	2.7		2	国際的視野を広げるための自己学習に適した環境を整えている	1.6
Ⅶ 卒業・就業・進学	1	卒業時の到達状況を捉える方法が明確であり、計画的に行っている	2.2	3	海外からの帰国学生や留学生の受け入れ体制を整えている	2.3	
	1	卒業時の到達状況を分析している	1.9	4	留学や海外において看護職に就くこと等を希望する学生に対応できる体制を整えている		
	2	卒業生の就業・進学状況を分析している	1.9	1	教員の研究活動を保障(時間的、財政的、環境的)している	2.1	
	3	卒業生の到達状況、就業・進学状況についての分析結果は、教育理念・教育目標との整合性がある	1.9	2	教員の研究活動を助言・検討する体制を整えている	1.9	
	1	卒業生の就業先での評価を把握し、問題を明確にしている	1.7	3	研究に価値をおき、研究活動を教員相互で支援し合う文化的素地が養成所内にある	1.7	
	2	卒業生の就業先との情報交換や調査の実施等ができる体制を整えている	1.8				
Ⅷ 地域社会 / 国際交流	1	卒業生の活動状況を把握し、統計的に整理している	1.8				
	2	卒業生の活動状況を把握し、統計的に整理している	1.8				
	1	社会との連携に向けて、地域のニーズを把握している	2.3				
	2	看護教育活動を通して地域社会への貢献を組織的に行っている。	2.4				
	1	養成所の教育活動について、地域社会のニーズを把握する手段をもっている	2.4				
	2	養成所から地域社会へ情報を発信する手段をもっている	2.6				
	1	養成所が設置されている地域の特徴を把握している	2.6				
	2	地域内における諸資源を養成所の学習・教育活動に取り入れている	2.6				